

2020年2月11日

登録会員各位

2020 東京パラリンピック競技大会の日本代表推薦選手の選考について（一部改定）

特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟

特定非営利活動法人日本知的障がい者陸上競技連盟（以下本連盟）は、日本パラリンピック委員会（以下JPC）2019年6月6日付「東京2020パラリンピック競技大会日本代表選手団編成方針及び選手選考・決定手順」および「Tokyo 2020 Paralympic Games Qualification Regulations November 2019」に基づき、2019年9月11日公表済みの内容を一部改定して、下記のとおり選考委員会において選手選考を行い、理事会で承認しJPCへ推薦いたします。

記

1. 選考対象条件

1.1) ～ 1.4) を全て満たしていること。

- 1) 2020年度本連盟登録会員であること。
- 2) 2020年シーズン国際パラリンピック委員会選手登録（以下IPC登録）し、ライセンスを取得していること。
- 3) World Para Athletics(以下WPA)の国際競技クラスが確定し、国際競技クラスステータス“New”、“Review”、“Confirmed”のうち、“Confirmed”もしくは“Review”であること。
なお、国際競技クラスと国際クラスステータスについて次のサイトで確認できます。
<https://www.paralympic.org/athletics/classification/master-list>
- 4) IPCの公表している東京大会選手出場資格および実施種目エントリー標準記録を突破していること。

2. 選考基準

- 1) 2019 Dubai WPA 世界パラ陸上競技選手権大会（以下2019世界パラ陸上）で4位以内入賞した選手であること。
- 2) 出場資格ランキング枠該当選手
WPA Rankings - Tokyo 2020 Paralympic Games - 12 month ranking (2019年4月1日～2020年4月1日) 6位以内の者。
- 3) ハイパフォーマンス**標準記録突破**選手
2018年10月1日～2020年6月7日までのWPA公認大会においてハイパフォーマンス標準記録を突破した選手の数に基づき、WPAより出場枠(以下、HPS枠)が割り当てられる。前述

の 2.1)、2.2)において、出場枠未獲得の者で東京大会 8 位入賞の可能性のある選手を対象に、選考委員会にて HPS 枠での推薦順位を決定する。

したがって、すべてのハイパフォーマンス標準記録突破選手が 2020 東京パラリンピック競技大会に出場できるものではない。

4) 同一種目において、前述の 2.1)と 2.2)と 2.3)の合計選手数が 3 名を超える場合に限り、2.1)の選手を最優先し、次に 2.2)の上位者から順に選考し、最後に 2.3)の上位者から順に最大 3 名まで選考する。

3. その他

- 1) 本選考基準は IPC の公表している東京大会出場資格により定めている。
- 2) 本選考基準の他に IPC より出場選手の割り当てがあった場合、選考委員会で協議し理事会で対応を決定する。
- 3) 本連盟より JPC へ推薦した選手が、次に該当する場合は理事会にて審議し推薦を取り消すことがある。
 - ① 国際クラスステータスが東京大会出場資格基準を満たさなかった場合
 - ② アンチ・ドーピング規則違反が認められた場合
 - ③ 東京大会までに医学的問題で競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - ④ 代表選手として不適切な行動が認められた場合
 - ⑤ その他出場不可能な事態が生じた場合
- 4) 登録会員が本選考基準について異議のある場合、本選考基準（一部改定）公表後 1 週間以内に当連盟事務局まで電子メールにて連絡することができる。異議については理事会で審議し、対応は当連盟 HP で公表する。

日本知的障がい者陸上競技連盟事務局電子メールアドレス:jidaf.jimukyoku@yd6.so-net.ne.jp

以上

●参考資料

T/F20 における MES と HPS

種目	男子		女子	
	MES	HPS	MES	HPS
400m	52"60	49"87	1'06"00	1'00"06
1500m	4'12"00	3'59"93	5'20"00	4'57"48
走幅跳	6m10	6m65	4m30	5m17
砲丸投	11m00	14m22	10m00	11m92

MES：エントリー標準記録

HPS：ハイパフォーマンス標準記録

12ヶ月ランキングにおける考え方

改定前					改定後				
2.選考基準 ② WPA Rankings -Tokyo2020 Paralympic Games -12 month ranking(2019年4月1日~2020年4月1日以下出場ランキング)6位以内で、2019世界パラ4位以内の該当選手を除き上位2名であること。					2.選考基準 2) WPA Rankings -Tokyo2020 Paralympic Games -12 month ranking(2019年4月1日~2020年4月1日以下出場ランキング)6位以内の者。				
例)T20男子1500m現時点 改定前					例)T20男子1500m現時点 改定後				
Rank	Name	NPC	Birth	Time	Rank	Name	NPC	Birth	Time
1	Brannigan, Michael	USA	1996	3:47.97	1	Brannigan, Michael	USA	1996	3:47.97
2	Rabotnitskiy, Alexander	RUS	1993	3:52.34	2	Rabotnitskiy, Alexander	RUS	1993	3:52.34
3	Miller, Owen	GBR	1991	3:56.32	3	Miller, Owen	GBR	1991	3:56.32
4	Sarkeev, Pavel	RUS	1994	3:57.12	4	Sarkeev, Pavel	RUS	1994	3:57.12
5	Correia Baessa, Sandro Patricio	POR	1999	3:57.84	5	Correia Baessa, Sandro Patricio	POR	1999	3:57.84
6	Pek, Daniel	POL	1991	3:58.33	6	Pek, Daniel	POL	1991	3:58.33
7	Azevedo, Jose	POR	1988	3:58.48	7	Azevedo, Jose	POR	1988	3:58.48
8	Voluikevych, Pavlo	UKR	1994	3:58.66	8	Voluikevych, Pavlo	UKR	1994	3:58.66
<p>■ 世界パラ4位以内出場資格</p> <p>■ 12ヶ月ランキング出場資格</p>					<p>■ 世界パラ4位以内出場資格</p> <p>■ 12ヶ月ランキング出場資格</p>				